

## Ⅱ. 学力調査から明らかになった課題と今後の取り組み

## 2 三 表現の効果を考える

【山村さんの文章】の□に入る内容として適切なものを選択する

三 同じ学級の山村さんも、「銀色の幻想」を読み、せいせんする文章を書いています。次の「山村さんの文章」の□ B の中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【山村さんの文章】

この物語は、主人公の「ぼく」が自分と同じ名前のもけい店で「老人」と出会うことから始まる。「老人」は、未来の「ぼく」のすがたかもしれないのだが、読者にそう思わせる表現が文章全体に散りばめられている。そのため、読み進めるうちに、物語の世界にどんどん引き込まれていく。そして、最後の一文「ただ、透明な空の青さのなかで、ススキの穂波が銀色に光り、風がそよいでいるだけだった。」は、□ B □読み終わった後も物語の世界にひたることができるとおすすめの作品だ。

- 1 色の表現を使い、季節が変わったことを印象づけている。
- 2 「ぼく」が体験した信じられないような出来事を印象づけている。
- 3 空と風を表す表現を使い、「ぼく」が宇宙に行った不思議さを印象づけている。
- 4 「ぼく」が過去から現在にもどってきた安心感を印象づけている。

## 結果の概要

正答率は全国、大阪府よりも下回ったものの、無解答率は全国、大阪府よりも低い結果となった。

## 思考力、判断力、表現力等〔C 読むこと〕選択式

「表現の効果を考える」とは、想像した人物像や全体像と関わらせながら、様々な表現が読み手に与える効果について自分の考えを明らかにしていくことである。結果から、子どもたちは表現の効果を全体としては捉えているものの、その効果をもたらす根拠を読み取ることに課題がある。



文学的な文章において、優れた叙述や暗示性の高い表現、メッセージや題材を強く意識させる表現などに着目しながら読むことが重要である。

3 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く  
4 (一)から(二)に書きなおした際、気を付けた内容として適切なものを選択する

町課題②

四 鳥谷さんは、「六年生としてがんばりたいこと」を手紙で伝えたいと思い、(一)を書きました。そして、相手の読みやすさを考えて(二)のように書き直しました。鳥谷さんが書き直すときに気を付けた内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

(二)

うららかな春の日が続いています。	1	とめやはねの書き方
いかがお過ごしでしょうか。	2	文字の大きさ
わたしは今年、六年生としてがんばりたいことがあります。	3	文字と文字との間

(三)

うららかな春の日が続いています。	4	行の中心
いかがお過ごしでしょうか。		
わたしは今年、六年生としてがんばりたいことがあります。		

### 結果の概要

正答率は全国、大阪府よりも下回った。無解答率は全国と同等、大阪府よりも低い結果となった。

### 知識及び技能〔(3)我が国の言語文化に関する事項〕 選択式

読みやすい文や文章を書くには、一文字一文字を整えることに加え、文字の集まりという面から整えることが重要である。調査から、「文字の大きさ」や「文字と文字の間」に課題があるといった誤答が見られた。このことから、「いかにすると美しく書くことができるのかを自ら捉えることに課題がある。



漢字や仮名の大きさや配列に注意して書く場面を設定する。毛筆で学習したことを日常生活で生かすことを意識できるように指導する。

1 四 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめる  
 「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、  
 □でどのように話すかを書く

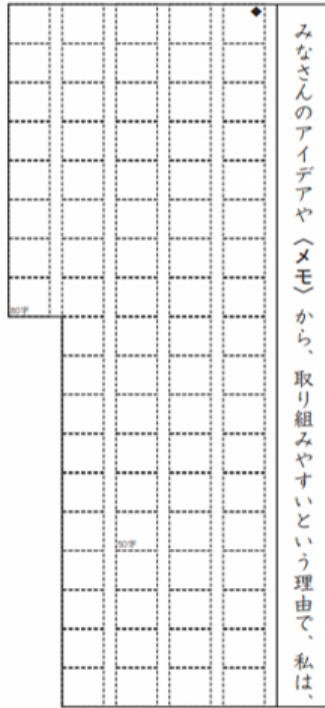
町課題③

四 同さんは、「話し合いの様子の一部」の  で、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで話そうとしています。あなたが同さんなら、どのように話しますか。その内容を次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、その問題点についての解決方法を考えて書くこと。
- 【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、五十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は、字数にはふくまない。

※左の原稿用紙は書き用紙なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。  
 ※◆の印から書きましょう。どちらかで行を変えないで、続けて書きましょう。



- 条件①a 「ごみ拾い」か「花植え」の選択
- 条件①b 問題点に対する解決方法
- 条件② 【話し合いの様子の一部】から引用
- 条件③ 50字以上80字以内

## 結果の概要

正答率は全国、大阪府よりも下回った。無解答率は全国、大阪府よりもかなり低い結果となった。

## 思考力, 判断力, 表現力等 (A 話すこと・聞くこと) 記述式

結果から、条件にある②引用や③文字数制限は比較的クリアできているものの、①b自分の考えをまとめる点でのつまずきが見られた。これまで全国的に課題となっていた「互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる」ことに、引き続き課題がある。



話し合いを始める前には話し合いの目的を意識しながら、自分のこととして考えていくことが重要である。また、話し合った後で考えをまとめる際には、例えば「～という意見もあったが」、「～という考えもあるけれど」などの表現を用いられるように指導する。



4  
1 行書の特徴を理解する  
行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものと  
として適切なものを選択する

町課題①

4 竹内さんは、行書で「夢と希望」という文字を書いています。次の「最初に書いた文字」「友達や先生からの助言」を読み、あとの問いに答えなさい。



【最初に書いた文字】

【友達や先生からの助言】

行書の点画の書き方に気を付けて書いてみました。どうでしょうか。



竹内さん

全体的に行書の特徴を踏まえて書くことができていると思います。ただ、漢字のバランスが悪いような気がします。先生、どうでしょうか。



青山さん

漢字については青山さんの言うとおりですが、ひらがなの「と」についても課題がありそうですね。



先生

1 「最初に書いた文字」について、青山さんは「行書の特徴を踏まえて書くことができている」と述べていますが、その具体的な内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- ①の部分は、筆順の変化に気を付けて書くことができている。
- ②の部分は、楷書と同様に点画を直線的に書くことができている。
- ③の部分は、点画を省略して書くことができている。
- ④の部分は、点画を連続して書くことができている。

## 結果の概要

正答率は全国よりも下回ったものの、大阪府よりも上回った。無解答率は全国と同等、大阪府よりも少し高い結果となった。

## 知識及び技能 [(3)我が国の言語文化に関する事項] 選択式

漢字を行書で書く際には、「点や画の形が丸みを帯びる場合があること」、「点や画の方向及び止め・はね・払いの形が変わる場合があること」、「点や画が連続したり省略されたりする場合があること」、「筆順が変わる場合があること」などといった行書の特徴を理解して書く必要がある。結果から、行書における「省略」や「連続」といった行書の特徴を理解できていない課題がある。



同じ文字を楷書で書いたものと行書で書いたものを比較したり、点画の連続や点画の省略、筆順の変化などの行書の特徴を確かめたりする学習を通し、行書の理解を図る。



1 三 自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫して話す  
 スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと、そのように話す意図を書く

町課題②

三 「二人の会話の一部」に「線部③」「他の部分も話し方を工夫してみます。」とありますが、あなたならどの部分をどのように工夫して話しますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。  
 なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 「川口さんのスピーチ」のどの部分をどのように工夫して話すのかについて、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などについて具体的に書くこと。

条件2 条件1のように話す意図を書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

--	--	--	--	--

- 条件① 【川口さんのスピーチ】から引用
- 条件② 具体的な工夫  
 a) 音声表現 b) 視線の方向等
- 条件③ ②の意図

結果の概要

正答率は全国よりも下回ったものの、大阪府よりも上回った。無解答率の割合は全国よりも高く、大阪府よりも低い結果となった。

思考力、判断力、表現力等 [A 話すこと・聞くこと] 記述式

自分の考えを分かりやすく伝わるように話すためには、聞き手に応じた語句を選択したり、話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、言葉遣いなどに注意したりするなどして、表現を工夫することが大切である。結果から、意図を明確にして、話し方（言葉の抑揚や強弱等）の工夫を自分で具体的に考えることに課題がある。



1人1台端末を活用してスピーチの様子を動画で記録し、話し方を振り返ったり、工夫したことの効果を確認めたりすることで、自分の考えを分かりやすく伝えるにはどのような工夫が効果的なのかを、聞き手の立場に立って考えることができるように指導することが大切である。



2 三 2 三 2 三 2 三  
**自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く**

農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加える

町課題③

三 小林さんは、上野さんと中村さんからの「コメントの一部」を踏まえて、で囲まれ

た「スマート農業には、作業を自動化すること以外の効果もあるようだ。」のすぐあとに、

スマート農業の効果を書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の

条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 【農林水産省のウェブページにある資料の一部】から必要な情報を引用して書く

こと。引用する部分は、かぎかっこ「」でくくると。

条件2 「例えば、」に続けて書くこと。

- 条件① 【農林水産省資料の一部】から引用
- 条件② 「」で引用
- 条件③ 例えばにつづく記述

結果の概要

正答率は全国、大阪府よりも上回ったものの、全国、大阪府、熊取町において正答率は低い。無解答率は全国、大阪府よりも低い結果となった。

知識及び技能 (2)情報の使い方に関する事項  
思考力, 判断力, 表現力等 (B 書くこと) 記述式

本問は「考えの根拠が明確になるように資料から必要な情報を引用して意見文の一部を書くこと」を求められた。考えを支える適切な情報を取り出して書くことは身につけてきているものの、根拠を明確にするための適切な引用の仕方の理解については課題がある。



引用の際には引用箇所を「」でくくると、出典を明示すること、引用部分を適切な量とすることなどについて確認するとともに、引用する目的や効果について考えるように指導することが大切である。





## 国語の学力向上に向けての方策① 話し合うことの指導

話し合う学習の中で「自分の考えを形成すること」「自分の考えを分かりやすく伝えるために工夫すること」に課題が見られる。これらに対し、まずは話し合いを始める前に話し合いの目的を意識しながら、自分のこととして考えていくことが重要である。また、その中で聞き手に応じた語句を選択したり、話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、言葉遣いなどに注意したりするなどして、表現を工夫することが大切である。

1人1台端末を活用してスピーチの様子を動画で記録し、話し方を振り返ったり、工夫したことの効果を確かめたりすることで、自分の考えを分かりやすく伝えるにはどのような工夫ができるのかを、聞き手の立場に立って考えることができるように指導することが効果的である。

## 国語の学力向上に向けての方策② 書写の指導

読みやすい文や文章を書くには、一文字一文字を整えることに加え、文字の集まりという面から整えることが重要である。いかにすると美しく書くことができるのかを自ら捉えることができるように、毛筆で学習したことを日常生活で生かすことを意識できるように指導する。

さらに中学校においては、同じ文字を楷書で書いたものと行書で書いたものとを比較したり、点画の連続や点画の省略、筆順の変化などの行書の特徴を確かめたりする学習を通し、行書の理解を図る。